

転倒防止工事について

⚠ 必ず行ってください。ケガや破損の原因となります。

必ず転倒防止工事(アンカー工事・ワイヤー工事)を行ってください。

標準基礎施工図は、一定の条件における転倒防止工事の方法を示しています。

基準以上の強風を受けた場合には転倒することがあります。

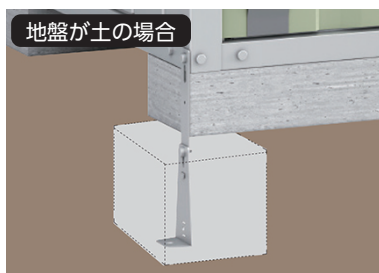
寒冷地や軟弱地盤、強風地など地域の実情に合わせた施工を行ってください。

アンカー工事

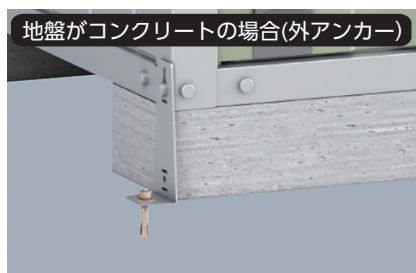
基礎に対応したアンカー工事を行ってください。

アンカープレート(付属品)を使用し、設置場所に対応したアンカー工事を行ってください。

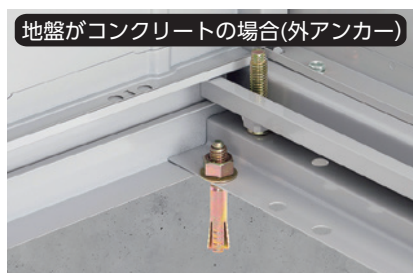
コンクリートの上や狭い場所への設置の時などは内アンカー工事も可能です。



所定の大きさの穴を掘り、アンカープレートを取付け、コンクリートを打設します。
(写真はFSシリーズ)



アンカープレートとオールアンカーM10(市販品)で固定してください。
(写真はFSシリーズ)



内アンカー用穴を使い、オールアンカーM10(市販品)で固定してください。
(写真はMJXシリーズ)

ワイヤー工事 (小型収納庫)

小型収納庫の場合はアンカー工事の他に、強風地等必要に応じて転倒防止金具を使用したワイヤー工事を行ってください。

転倒防止金具 (付属品)

転倒防止金具にワイヤーなど(市販品)を通し、家屋などに固定してください。

